

平成 28 年度 左近山地域ケアプラザ事業実績評価

平成 28 年度の評価	
全般	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域包括支援センター職員及び生活支援コーディネーターに欠員が生じた期間がありました。職員体制の安定化を図ってください。</li> </ul>
地域活動交流部門	<ul style="list-style-type: none"> <li>・横浜市基準を満たしています。</li> <li>・毎年恒例のケアプラザ祭りで、地域包括支援センターと連携して新たに福祉関連の企画を行ったり、活動団体等に主催者側として活躍してもらったりするなど、従来から実施している事業の内容を見直し、より充実したものとなるよう、取組を進めています。子育て関連の事業では、子どもの成長に合わせて複数の事業を展開し、ケアプラザを継続して利用してもらえるよう、工夫しています。</li> <li>・地域福祉保健計画では、区・区社協と協働し、担当する 2 地区のそれぞれの特性に合わせて、計画の推進を支援しています。</li> <li>・今後は、ボランティアの人材発掘や育成の取組も、より一層進めていかれることを期待しています。</li> </ul>
地域包括支援センター部門	<ul style="list-style-type: none"> <li>・横浜市基準を満たしています。</li> <li>・介護保険のサービスにつなげていない高齢者について、日常的に見守りをし、必要に応じて関係機関に連絡や相談を行っていました。また、緊急対応が必要なケースについても、すぐに訪問して状況を確認し、迅速に対応していました。</li> <li>・包括レベルの地域ケア会議も活発に行われており、地域の課題に積極的に取り組んでいました。</li> </ul>
生活支援体制整備事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・横浜市基準を満たしています。</li> <li>・地域包括支援センターと連携し、区内で先駆けて協議体を開催してきました。協議体を開催する中で、必要なボランティアを募集し、担い手育成にも取り組んでいます。移動サービスの創出に向けて土台づくりを進めました。交流会の開催を通して、地域ニーズのさらなる把握や地域力を高めていただくことを期待しています。次年度は 28 年度の検討を基礎にしてサービスの実現に向けて検討していかれることを期待しています。</li> </ul>
<p>&lt; 評価 (S/A/B の 3 段階) &gt;</p> <p style="text-align: center;">A</p>	